

登録コード	E9103200	開講年度	2026			
授業科目	心理的アセスメント				担当教員	向井 秀文
英文授業名	Psychological Assessment				副担当	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	月曜・5時限～6時限前半	対象学生
講義室	教育E401		授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素			【授業の達成目標】		
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ					
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観			各種心理検査の実施目的を十分に理解する		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能			臨床で心理検査を実施できる能力を涵養する		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	各種心理検査の概論について講義する。授業では、特に知能検査を中心として、検査の施行練習を行い、心理的アセスメントについての理解を深めてもらう。担当教員が病院臨床・教育臨床での実務経験を活かして講義を行う。					
(5)授業計画	第1回 ガイダンス 第2回 心理検査法概論 + 質問紙検査 (TEG & YG) 第3回 WISC 概論 + 実施ビデオ 第4回 WISC 演習 下位検査1, 2 第5回 WISC 演習 下位検査3, 4 第6回 WISC 演習 下位検査5, 6 第7回 WISC 演習 下位検査7, 8 第8回 WISC 演習 下位検査9, 10 第9回 WISC 演習 下位検査11, 12 第10回 WISC 演習 下位検査13, 14, 15 第11回 心理検査所見の書き方 第12回 投影法検査 概論 (バウム, P-Fスタディ) 第13回 投影法検査 概論 (ロールシャッハテスト, SCT) 第14回 授業の総括 (期末試験) * 教育実習における欠席分の補講について: 適宜個別に対応します * 授業最終回に授業アンケートを実施します					
(6)成績評価の方法	・「授業の達成目標」の到達度を測る課題への取り組み: 50% ・「授業の達成目標」の到達度を測る期末試験: 50% ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。					
(7)成績評価の基準	課題への取り組み, 期末試験に関して、それぞれの評価割合が6割以上であれば「水準にある」, 7割以上であれば「やや上にある」, 8割以上であれば「かなり上にある」, 9割以上であれば「卓越している」と判断する。					
(8)事前事後学習の内容	授業中に配布される資料を使って授業内容を十分に復習してから次回授業に臨むこと。					
(9)履修上の注意	・ 検査およびその他の器具の取り扱いには十分注意すること ・ 検査器具等は心理教育相談室において借用することができる。また、知能検査実施に当たっては予習・復習を授業外に行う必要がある					
(10)質問, 相談への対応及び連絡先	mukaih@shinshu-u.ac.jp (向井秀文)					
【教科書】	指定しない					
【参考文献】	指定しない					